

真砂地区学校適正配置【参考シミュレーション】

1 小学校

(1) 真砂地区の小学校の平成26年度の状況（統合が行われない場合）

		学級編制の状況			教員配置			
		児童数	学級数	1学級あたりの人数	千葉県の一般的な配置基準	特別な加配		
						県費	市費	
真砂第一小	1年	38	1	38	校長 教頭 養護教諭	教務主任(1) 学級担任(11)	少人数加配教員(1年)	
	2年	53	2	27				
	3年	43	2	22				
	4年	47	2	24				
	5年	49	2	25				
	6年	44	2	22				
	計	274	11	平均25名				
真砂第二小	1年	67	2	34	校長 教頭 養護教諭	教務主任(1) 学級担任(12)		
	2年	63	2	32				
	3年	42	2	21				
	4年	59	2	30				
	5年	57	2	29				
	6年	57	2	29				
	計	345	12	平均29名				
真砂第三小	1年	26	1	26	校長 教頭 養護教諭	教務主任(1) 学級担任(6) 特別支援学級担任(1)		
	2年	30	1	30				
	3年	26	1	26				
	4年	24	1	24				
	5年	33	1	33				
	6年	32	1	32				
	普通学級小計		6					
	特別支援		1					
計	171	7	平均29名	3名	8名	0名	0名	
真砂第四小	1年	48	2	24	校長 教頭 養護教諭	教務主任(1) 学級担任(9) 特別支援学級担任(2)	少人数加配教員(2・4年)	
	2年	37	1	37				
	3年	42	2	21				
	4年	39	1	39				
	5年	48	2	24				
	6年	34	1	34				
	普通学級小計		9					
	特別支援		2					
計	248	11	平均28名	3名	12名	2名	0名	
真砂第五小	1年	29	1	29	校長 教頭 養護教諭	教務主任(1) 学級担任(6)	少人数加配教員(6年)	少人数学習指導員(3年)
	2年	27	1	27				
	3年	37	1	37				
	4年	35	1	35				
	5年	31	1	31				
	6年	40	1	40				
	計	199	6	平均33名				

※特別支援学級の学級数は、平成20年度の設置数を参考にしている。

(2) 統合シミュレーションによる平成26年度の真砂地区の小学校の状況

★参考統合シミュレーション1

(真砂第一小+真砂第四小、真砂第二小+真砂第三小の統合)

	学級編制の状況			教員配置				
	児童数	学級数	1学級あたりの人数	千葉県の一般的な配置基準	特別な加配			
					県費	市費		
真砂第一小 + 真砂第四小	1年	86	3	29	校長 教頭 養護教諭	教務主任(1) 学級担任(17) 特別支援学級担任(2) 専科担当(1)	少人数加配教員(6年)	
	2年	90	3	30				
	3年	85	3	28				
	4年	86	3	29				
	5年	97	3	32				
	6年	78	2	39				
	普通学級小計		17					
	特別支援		2					
計	522	19	平均31名	3名	21名	1名	0名	
真砂第二小 + 真砂第三小	1年	93	3	31	校長 教頭 養護教諭	教務主任(1) 学級担任(17) 特別支援学級担任(1) 専科担当(1)	6年生は、少人数指導を展開するか、3クラスに分けることができる。	
	2年	93	3	31				
	3年	68	2	34				
	4年	83	3	28				
	5年	90	3	30				
	6年	89	3	30				
	普通学級小計		17					
	特別支援		1					
計	516	18	平均30名	3名	20名	0名	0名	

・場面に応じて適切な規模の集団を組むことができる。
・学校行事が活性化する。

・クラス替えができ、より社会性を育むことが期待できる。
・学年ごとに、教員同士の研修ができる。

音楽など専門的な知識を持つ教員の指導を受けられる。

教員の校務分掌の負担が減る。

<真砂第一小+真砂第四小+真砂第五小の統合>

	学級編制の状況			教員配置				
	児童数	学級数	1学級あたりの人数	千葉県の一般的な配置基準	特別な加配			
					県費	市費		
真砂第一小 + 真砂第四小 + 真砂第五小	1年	115	4	29	校長 教頭 養護教諭	教務主任(1) 学級担任(23) 特別支援学級担任(2) 専科担当(2)	少人数加配教員(6年)	
	2年	117	4	29				
	3年	122	4	31				
	4年	121	4	30				
	5年	128	4	32				
	6年	118	3	39				
	普通学級小計		23					
	特別支援		2					
計	721	25	平均31名	3名	28名	1名	0名	

真砂第四小学校であれば、教室数は確保できる。

専科担当が2人配置される。

6年生は、少人数指導を展開するか、4クラスに分けることができる。

★参考統合シミュレーション2

(真砂第一小+真砂第二小、真砂第三小+真砂第四小の統合)

	学級編制の状況				教員配置			
	児童数	学級数	1学級あたりの人数	千葉県の一般的な配置基準	特別な加配		県費	市費
					県費	市費		
真砂第一小 + 真砂第二小	1年	105	3	35	校長 教頭 養護教諭	教務主任(1) 学級担任(19) 専科担当(1)	/	/
	2年	116	4	29				
	3年	85	3	28				
	4年	106	3	35				
	5年	106	3	35				
	6年	101	3	34				
	計	619	19	平均33名				
真砂第三小 + 真砂第四小	1年	74	2	37	校長 教頭 養護教諭	教務主任(1) 学級担任(13) 特別支援学級担任(3) 専科担当(1)	少人数加配教員(1年)	/
	2年	67	2	34				
	3年	68	2	34				
	4年	63	2	32				
	5年	81	3	27				
	6年	66	2	33				
	普通学級小計		13					
特別支援		3						
計	419	16	平均32名	3名	18名	1名	0名	

・場面に応じて適切な規模の集団を組むことができる。
・学校行事が活性化する。

・クラス替えができ、より社会性を育むことが期待できる。
・学年ごとに、教員同士の研修ができる。

音楽など専門的な知識を持つ教員の指導を受けられる。

教員の校務分掌の負担が減る。

1年生は、少人数指導を展開するか、3クラスに分けることができる。

<真砂第三小+真砂第四小+真砂第五小の統合>

	学級編制の状況				教員配置			
	児童数	学級数	1学級あたりの人数	千葉県の一般的な配置基準	特別な加配		県費	市費
					県費	市費		
真砂第三小 + 真砂第四小 + 真砂第五小	1年	103	3	34	校長 教頭 養護教諭	教務主任(1) 学級担任(18) 特別支援学級担任(3) 専科担当(1)	/	/
	2年	94	3	31				
	3年	105	3	35				
	4年	98	3	33				
	5年	112	3	37				
	6年	106	3	35				
	普通学級小計		18					
特別支援		3						
計	618	21	平均34名	3名	23名	0名	0名	

真砂第三小学校又は真砂第四小学校であれば、教室数は確保できる。

2 中学校

(1) 真砂地区の中学校の平成26年度の状況（統合が行われない場合）

	学級編制の状況			教員配置			
	生徒数	学級数	1学級あたりの人数	千葉県の一般的な配置基準	特別な加配		
真砂第一中	1年	63	2	32	校長 教頭 養護教諭	教務主任 学級担任 副担任 生徒指導主事等	
	2年	61	2	31			
	3年	75	2	38			
	計	199	6	平均33名			
真砂第二中	1年	70	2	35	校長 教頭 養護教諭	教務主任 学級担任 特別支援学級担任 副担任 生徒指導主事等	少人数加配教員 (2年)
	2年	77	2	39			
	3年	76	2	38			
	普通学級小計		6				
	特別支援		3				
	計	223	9	平均37名			

・各学年2クラス
・教科によっては、免許外の教員が担当するか、非常勤の教員が担当せざるを得ない。

2年生は、少人数指導を展開するか、3クラスに分けることができる。

(2) 統合シミュレーションによる平成26年度の真砂地区の中学校の状況

★参考統合シミュレーション

	学級編制の状況			教員配置			
	生徒数	学級数	1学級あたりの人数	千葉県の一般的な配置基準	特別な加配		
統合校	1年	133	4	校長 教頭 養護教諭	教務主任 学級担任 特別支援学級担任 副担任 生徒指導主事等	/	
	2年	138	4				35
	3年	151	4				38
	普通学級小計		12				
	特別支援		3				
	計	422	15				平均35名

・場面に応じて適切な規模の集団を組むことができる。
・学校行事が活性化する。

・教員が免許外の教科を担当することはない。
・ほとんどの教科で複数の教員が配置されるので、教員同士の研修ができる。
・ニーズに応じた部活動数を確保できる。
・教員の校務分掌の負担が減る。

<真砂第五小学区からの入学生徒を含んだ場合>

	学級編制の状況			教員配置			
	生徒数	学級数	1学級あたりの人数	千葉県の一般的な配置基準	特別な加配		
統合校	1年	150	4	校長 教頭 養護教諭	教務主任 学級担任 特別支援学級担任 副担任 生徒指導主事等	/	
	2年	167	5				33
	3年	181	5				36
	普通学級小計		14				
	特別支援		3				
	計	498	17				平均36名

※真砂第五小からの入学生徒は、住民基本台帳上の数値を参考にしている。